



2010年06月06日



【先週のメッセージより】 使徒3章4章

## ペテロの宣教

●美しの門にいた生まれつき足が悪かった男の癒しの奇跡と彼の証し、それに続くペテロの宣教を通して、信者は男性だけで五千人ほどになり、キリスト者の数は女性子供合わせたなら2万人位になっていた。これはペンテコステの日洗礼を受けた三千人という数と比べるなら、非常に大きな数であり、初代教会が非常に勢いを持って成長していたことが分かる。

●キリスト教信仰は今でも多くの場合、同じような方法で広がって行く。生まれつき手足がないニック・ブイチチさんのことを聞いていると思うが、彼を通して、少なくとも20万人がキリストに従う決心をしているのだそう。しかも彼の場合は、美しの門の男のように、肉体的には、いやされていないにも関わらず、大勢の救いのために用いられているのである。

●彼らの共通点は何であろうか。

1) イエスの御名の力によって変えられた人生の証しと、2) み言葉の宣教、そして3) 証しと宣教を聞く者たちのうちに働かれる聖霊である。クリスチャンは一人一人、暗闇から光へ移された証しを持っている。光はテーブルの下に隠すためにあるのではなく、周りを照らすためにあるのと同じように、クリスチャンは自分の証しを教会の中に留めておかず、この世に対して証ししていくのである。

●前号の暗唱聖句の項でも説明した通り、私たちは世の中で一番すぐれた名前をいただいている。主イエス・キリストの御名は世界中で最も名の通った科学者、芸術家、文芸家、医者よりも優れた名前であることを覚えよう。そして何よりも主イエスの御名にのみ、人を罪から救う力があるのであり、私たちが人にプレゼントできる最高の贈り物であること覚えよう。

【今週の暗唱聖句】 使徒4：33

使徒たちは、主イエスの復活を非常に力強くあかしし、大きな恵みとそのすべての者の上にあった。

●使徒の働きを学べば学ぶほど、宣教の中心が「復活したイエス」であったことが見えてくる。復活こそ、聖書の全ての教えの真実性を保証するものであるからだ。私たちは自分を含め、神によって変えられた人々の人生から復活が真実であることを知るのである。■



## 【靈的戦い／見えざる世界／サタンの目的と戦術】

墮落天使であるサタンとその使いたちの働きを意識すること無しにクリスチャンは地の塩、世の光としての役割を果たすことができないばかりか、勝利ある生活を送ることはできません。サタンがどのように私たち迫ってくるのか明確に理解するために、下記の御言葉から学びましょう。

創世記3:4 そこで、蛇は女に言った。

「あなたがたは決して死にません。あなたがたがそれを食べるその時、あなたがたの目が開け、あなたがたが神のようになり、善悪を知るようになることを神は知っているのです。」

マルコ4:15 みことばが道ばたに蒔かれるとは、こういう人たちのことです—みことばを聞くと、すぐサタンが来て、彼らに蒔かれたみことばを持ち去ってしまうのです。

ヨハネ8:44 …悪魔は初めから人殺しであり、真理に立つてはいません。彼のうちには真理がないからです。…彼は偽り者であり、また偽りの父であるからです。

1コリント7:5 互いの権利を奪い取って

はいけません。…あなたがたが自制力を欠くとき、サタンの誘惑にかからないためです。

2コリント11:14 …サタンさえ光の御使いに変装するのです。

1ペテロ5:8 身を慎み、目をさまさないさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししのように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。

2テサ2:9 不法の人の到来は、サタンの働きによるのであって、あらゆる偽りの力、しるし、不思議がそれに伴い…  
黙示録12:12 …地と海とは、わざわざいが来る。悪魔が自分の時の短いことを知り、激しく怒って、そこに下ったからである。」

●悪魔は自分が裁かれることを知っており、神に対して激しい怒りがる。しかし被造物でしかないサタンは神に対しては報復できないので代わりに神の創造の頂点である人間をその憤りのはげ口に選んでいる(黙12:12)。サタンの究極の目的は人を殺し(ヨハネ8:44)、食い尽くすこと(1ペテロ5:8)であるが、それは自分の行き先として定められている永遠の刑罰(地獄)に人間の魂を道連れにすることなのである。

●この目的の達成には人を神に逆らわせ、不従順にすることが最も重要な戦術となる。そこで用いるのが神の真理に逆らう「偽り」(創3:4、ヨハ8:44)を用いることである。そして、その偽りを信じさせるために「誘惑」(1コリ7:5)や、オカルトや超自然現象などを用いた「偽りの力、しるし、不思議」(2テサ2:9)を用いるのである。アダムとエバ以来、サタンは人間を自分の支配下に置くことに成功しており、人は生まれながらにして、神から切り離されてしまっている。

●サタンは人を自分の支配から逃さないために、人が神の真理を理解し、神に立ち返らないよう、福音が語られる所では常に厳重に見張ってすぐに人から御言葉を奪おうとし(マルコ4:15)、光の御使いにも化けて様々な偽りの教えや宗教を作り出し、人を隷属させてきている。

●サタンの目的と戦術が、自分、家族、地域社会、国、世界に対してどのように展開しているか見極める目を持つようにしたい。■